



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 川澄化学工業株式会社

コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 昌谷 良雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 請川 浩一

TEL 03-5769-2600

四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日

配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,982	2.0	984	60.2	1,070	34.5	787	78.4
27年3月期第2四半期	13,701	2.6	614	—	795	—	441	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △592百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 1,386百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	34.43	—
27年3月期第2四半期	19.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	44,136	38,122	85.5	1,649.45
27年3月期	45,245	38,889	85.0	1,682.79

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 37,718百万円 27年3月期 38,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00	
28年3月期	—	7.50	—	—	—	
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	2.1	1,900	35.0	2,000	9.0	1,400	43.5	61.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	22,948,003 株	27年3月期	22,948,003 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	80,792 株	27年3月期	80,712 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	22,867,263 株	27年3月期2Q	22,867,304 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、血液バッグ、血液回路などの販売拡大に取り組むとともに、国内外の生産拠点における継続的な原価低減活動を推進し、利益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間は、前年同期に比べて増収増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、海外OEM販売が減少したものの、血液バッグ、血液回路、海外向けダイアライザー（人工腎臓）の販売拡大により、前年同期に比べ2億80百万円増の139億82百万円（前年同期比2.0%増）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ53百万円減の97億54百万円（同0.5%減）、海外売上高は、前年同期に比べ3億34百万円増の42億28百万円（同8.6%増）となりました。

<売上総利益・営業利益>

売上総利益は、国内外の生産拠点における原価低減などにより、前年同期に比べ3億19百万円増の48億92百万円（同7.0%増）となりました。

また、販売費及び一般管理費の圧縮などにより、営業利益は、前年同期に比べ3億70百万円増の9億84百万円（同60.2%増）となりました。

<経常利益>

経常利益は、前年同期に比べ2億74百万円増の10億70百万円（同34.5%増）となりました。

<親会社株主に帰属する四半期純利益>

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ3億46百万円増の7億87百万円（同78.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

輸液関連製品の海外OEM販売が減少した一方、国内外の血液バッグなどの販売が拡大し、売上高は、前年同期に比べ2億79百万円増の66億37百万円（同4.4%増）となりました。セグメント利益は、前年同期に比べ4億10百万円増の7億85百万円（同109.2%増）となりました。

②体外循環関連

AVF針（翼付動静脈針）の海外OEM販売が減少した一方、血液回路、海外向けダイアライザー（人工腎臓）の販売が拡大し、売上高は、前年同期に比べ1百万円増の73億45百万円（同0.0%増）となりました。セグメント利益は、前年同期に比べ39百万円減の1億99百万円（同16.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億9百万円減の441億36百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び預金の増加により、6億59百万円増の285億1百万円となりました。

固定資産は、主として有形固定資産の減少により、17億69百万円減の156億35百万円となりました。

流動負債は、主として営業債務の減少により、2億71百万円減の39億51百万円となりました。

固定負債は、主として退職給付に係る負債の減少により、71百万円減の20億62百万円となりました。

純資産は、主として為替換算調整勘定の減少により、7億67百万円減の381億22百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は85.5%となり、前連結会計年度末と比べ、0.4ポイント増となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ29億1百万円増の147億95百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ11億57百万円減の17億42百万円となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益の10億87百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2億71百万円増の△1億91百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の2億12百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ微増で△1億84百万円となりました。主な内容は、配当金の支払による支出の1億71百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、現状では予想値を修正する状況にはありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,895	15,078
受取手形及び売掛金	7,296	7,150
商品及び製品	3,718	3,694
仕掛品	828	696
原材料及び貯蔵品	1,457	1,284
その他	711	657
貸倒引当金	△67	△59
流動資産合計	27,841	28,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,771	6,101
機械装置及び運搬具(純額)	3,937	3,277
その他(純額)	2,274	2,025
有形固定資産合計	12,983	11,404
無形固定資産	173	148
投資その他の資産		
投資有価証券	3,935	3,670
その他	356	454
貸倒引当金	△44	△43
投資その他の資産合計	4,247	4,081
固定資産合計	17,404	15,635
資産合計	45,245	44,136
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,242	1,950
未払法人税等	132	305
引当金	330	312
その他	1,515	1,382
流動負債合計	4,222	3,951
固定負債		
退職給付に係る負債	1,666	1,614
その他	467	448
固定負債合計	2,134	2,062
負債合計	6,356	6,013

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,462	6,462
利益剰余金	23,620	24,235
自己株式	△56	△56
株主資本合計	36,667	37,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	939	744
為替換算調整勘定	921	△266
退職給付に係る調整累計額	△48	△42
その他の包括利益累計額合計	1,812	434
非支配株主持分	408	404
純資産合計	38,889	38,122
負債純資産合計	45,245	44,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	13,701	13,982
売上原価	9,128	9,090
売上総利益	4,573	4,892
販売費及び一般管理費	3,958	3,907
営業利益	614	984
営業外収益		
受取利息	13	10
受取配当金	15	15
作業くず売却収入	28	26
為替差益	105	19
持分法による投資利益	12	22
その他	17	9
営業外収益合計	192	104
営業外費用		
支払利息	1	1
その他	10	17
営業外費用合計	11	18
経常利益	795	1,070
特別利益		
固定資産売却益	0	18
特別利益合計	0	18
特別損失		
固定資産除売却損	3	1
減損損失	80	—
特別損失合計	84	1
税金等調整前四半期純利益	712	1,087
法人税、住民税及び事業税	206	294
法人税等調整額	51	△4
法人税等合計	258	289
四半期純利益	453	798
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	441	787

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	453	798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	323	△195
退職給付に係る調整額	5	5
為替換算調整勘定	604	△1,200
その他の包括利益合計	933	△1,390
四半期包括利益	1,386	△592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,378	△590
非支配株主に係る四半期包括利益	7	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	712	1,087
減価償却費	1,043	947
減損損失	80	—
有形固定資産除却損	3	1
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△18
引当金の増減額(△は減少)	△27	△19
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13	21
受取利息及び受取配当金	△28	△26
支払利息	1	1
持分法による投資損益(△は益)	△12	△22
売上債権の増減額(△は増加)	208	△39
たな卸資産の増減額(△は増加)	△399	144
仕入債務の増減額(△は減少)	52	△243
その他	△41	17
小計	1,579	1,852
利息及び配当金の受取額	31	33
補償金の受取額	1,790	—
利息の支払額	0	△1
法人税等の支払額	△501	△141
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,900	1,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△97	△19
投資有価証券の取得による支出	—	△6
有形固定資産の取得による支出	△328	△212
有形固定資産の売却による収入	0	77
無形固定資産の取得による支出	△32	△21
その他	△5	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△463	△191
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△171	△171
非支配株主への配当金の支払額	△2	△3
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184	△184
現金及び現金同等物に係る換算差額	35	△201
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,288	1,165
現金及び現金同等物の期首残高	9,605	13,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,894	14,795

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	6,357	7,343	13,701	—	13,701
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,357	7,343	13,701	—	13,701
セグメント利益	375	239	614	—	614

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失の計上はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれんの発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	6,637	7,345	13,982	—	13,982
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,637	7,345	13,982	—	13,982
セグメント利益	785	199	984	—	984

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。